

可児市立桜ヶ丘小学校 沿革（主な記録）

＜昭和55年＞	4. 6 可児市立旭小学校より分離独立。 新設校として発足（11学級 児童数387名 職員18名 校下戸数618戸、校下人口 229名） 7. 28 プール完成 運動場サーキット完成 9. 1 体育館完成（昭和57年）
＜昭和57年＞	3. 6 校歌完成
＜昭和58年＞	5. 27 交通少年団結団式
＜昭和59年＞	7. 16 校舎新增築 起工式
＜昭和60年＞	3. 20 校舎新增築（北舎・管理棟）
＜昭和61年＞	3. 25 藤棚完成（卒業記念） 8. 23 野草園完成（理科学習用）
＜平成元年＞	3. 25 鳥小屋一棟完成（卒業記念） 11. 19 開校10周年記念式典 ふれあい池、果樹園、ミニ水田、小動物放し飼いの場、ブランコ、すべり台、鉄棒、ヘチマ園を設営（父兄の寄付による） 開校10周年記念像「ふれあい」子ども二人像（ブロンズ像）設置（校下特志による）
＜平成3年＞	11. 30 地層模型完成 3月 プール南に梅林を設営 第二飼育小屋 あひる池を造成 クジャク3羽を寄贈していただく。
＜平成4年＞	6. 19 トーテンポール4基 陶板レリーフ作成 10月 岩石園、日陰の植物園、気象観測所を設置 10. 28 理科教育課程文部省指定校 本発表開催 10月 第三飼育小屋完成（チャボ、カモ、ウコッケイ、ギンケイ、インコ、紅雀、文鳥など飼育開始）
＜平成5年＞	9月 国際交流として、中華人民共和国江蘇省常州市局前衛小学校と作品交流を始める。
＜平成6年＞	11月 制服を廃止する
＜平成7年＞	4月 ジャンプ台 シーソーを設置
＜平成10年＞	11月 県小学校理科研究発表会場として生活科・理科の発表を行う。（200名の出席）
＜平成11年＞	11月 市教委指定「豊かな心を育てる」施策推進事業研究発表会・生活科・理科・全クラス発表（参加者150人） 開校20周年記念行事・記念誌発行・ごんぎつね上演（児童）、コンサート（地域・公民館）
＜平成16年＞	11月 「ジョイフル英語活動推進事業」の研究発表会を開催する。
＜平成17年＞	11月 「児童生徒の未来を育む学校づくり研究開発事業」（県指定）及び、「Educe9」研究実践（市指定）の公表会を開催する。
＜平成18年＞	11月 読み聞かせサークル「お話ランプ」の10周年記念行事により、「読み聞かせ」及び、「人形劇」が公演される。全校児童が参観する。
＜平成21年＞	6月 校庭の一部を芝生化（30周年記念事業） 11月 30周年記念式典 12月 バルーンリース（30周年記念事業）約800個の風船を放つ 40通あまりの返信があった。
＜平成22年＞	Educe SAKURA発表会 研究教科 国語 研究主題「自分で考え豊かな人間関係を築き社会の一員として貢献できる子の育成」
＜平成23年＞	12月 宮城県多賀城市立多賀城八幡小学校 メッセージ渡し会の会 実施
＜平成24年＞	6～9月 体育館耐震工事 体育館トイレバリアフリー化
＜平成26年＞	ひびきあい賞 受賞 道徳教育奨励賞努力賞 受賞 南舎・北舎1階トイレ改修
＜平成27年＞	2月 道徳教育奨励賞努力賞 受賞 3月 ひびきあい賞 受賞 ふるさと教育優秀賞 受賞
＜平成28年＞	2月 道徳教育奨励賞努力賞 受賞 3月 ひびきあい賞 受賞 ふるさと教育優良賞 受賞
＜平成29年＞	12月 教育委員会表彰 お話ランプ 2月 道徳教育奨励賞努力賞 受賞 3月 キッズクラブ改修工事 ひびきあい賞 受賞 ふるさと教育優良賞 受賞
＜平成30年＞	6月 可児市PTA連合会 第37回研究大会 発表 「地域と共に活動するPTA」 11月 笑顔の学校公表会 発表（平成29、30年度可児市指定校） 「仲間と学び合い、共に高め合う 協同学習の在り方」～認め合い、伝え合い、高め合う学級づくりを土台として～ 12月 教育委員会表彰 ミツケの会
＜令和元年＞	3月 人権文化あふれる学校賞 受賞 3. 4～ 新型コロナウイルス感染症による学校の臨時休業
＜令和2年＞	6. 1～ 学校再開（分散登校実施） 夏休み期間の短縮
＜令和3年＞	4. 6 交通安全・交通事故防止に関わる表彰受賞 8月夏休み明け分散登校により学校再開 12. 7 「てのひら文庫賞」読書感想文 奨励校受賞 2. 4 令和3年度体力優良校表彰受賞
＜令和4年＞	7. 15 日本教育公務員弘済会岐阜支部より特別学校助成対象校に選出（図書の寄贈）
＜令和5年＞	6. 24 第41回可児市PTA連合会研究大会 桜ヶ丘小学校PTA活動発表 10. 29 全日本学生児童発明くふう展トーカイ賞受賞